



2015 年 9 月 3 日（木）
株式会社ボーネルンド

屋内あそび場「キドキド」 + 表現あそびエリア + 屋外あそび場の新業態 「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」10/1（木）誕生 生まれ変わる天王寺公園エントランスエリア「てんしば」内

子どもの健全な成長に寄与することを目的に教育玩具・遊具の輸入・開発・販売と遊び環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、近鉄不動産株式会社（本社：大阪市天王寺区、取締役社長：赤坂秀則）が事業者としてリニューアルを進める天王寺公園エントランスエリア「てんしば」内に、親子に人気の室内あそび場「キドキド」と、表現あそびエリア、屋外あそび場が一体となった新業態「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」を 10 月 1 日（木）にオープンします。

「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」3つのポイント

1. 地域の「拠点」となる未来の公園の在り方を表現

ボーネルンドは 1981 年設立以来、あそびを通して子どもの健やかな成長に貢献するため、あそび環境開発を推進してきました。近年は教育現場へのあそび場導入のほか、屋内外のあらゆる場所であそび環境整備を積極的に進めています。特に公園は、安全管理の問題や利用者の自由な利用の制限により、地域社会の憩いの場として機能しているとは言い難い状況です。今回、近鉄不動産が事業者として進める「天王寺公園エントランスエリア魅力創造・管理運営事業」において、地域活動・広域観光の拠点を目指し、生まれ変わる同公園エントランスエリア「てんしば」に、あそびを中心とした空間創造のノウハウを持つ当社が考える未来における日本の公園の在り方を表現しました。



「てんしば」エリア完成予想図（イメージ）

キドキド × 表現あそび × 屋外あそび場

2. 新業態「ボーネルンド プレイヴィル」あそび場を基点に人々が集う空間へ

施設名称「プレイヴィル（＝Playville）」の「ville」とは、仏語で「都市の集落、街」「市民、市会」を表し、英語の「town」と同義です。公園のように都市の中に人が自然と集まるような場所を指す「ville」と、「play（＝あそび）」を合わせ、「あそびを通して人々が集まる場所」という意味を込めて命名しました。屋内外のあそび場を基点として、天候に左右されず、赤ちゃんから大人まで地域住民の交流の場として活用され、豊かな生活を彩る存在を目指しています。時には日陰で休憩したり、時には親子一緒に思う存分遊んだり、「ボーネルンド プレイヴィル」を基点として、公園全体で遊び尽くす 1 日を演出します。



表現あそびコーナー（イメージ）

3. 屋内外のあそびが充実

施設内は、自然に触れながら遊ぶことができる「自然（Nature）」、子どもの感性を発揮できる「アート（Art）」の 2 つをテーマにした環境づくりを実現。年齢、興味、体力、ニーズによって変わる子どもの行動を考慮し、幅広い種類のあそびを取り揃えました。屋外あそびでは、砂や水に触れて遊んだり、自然の木の温かみに触れたり、全身を動かして遊ぶ爽快感を得られます。屋内あそびでは表現あそびを中心に、汚れを気にせずお絵描きや自己表現を楽しめるアリエコーナを完備しました。自分を解放して表現する喜び・楽しさを、存分に体験できる空間です。当社が運営する室内あそび場「キドキド」の回転遊具「サイバーホイール」など人気の遊具も楽しめます。



設置予定遊具「サイバーホイール」

■室内あそび場「キドキド」の特徴

● 赤ちゃんから小学校高学年まで！発達段階に応じて自由に遊べる

「キドキド」は、親子一緒に運動やあそびを楽しめ、子どもの“こころ・頭・からだ”のバランスがとれた発育をサポートする室内あそび場です。運動科学の先進国といわれるデンマークの教育者と開発したオリジナル遊具を中心に、発達段階に応じたあそびを存分に楽しめるよう、環境全体に工夫をこらして設計されています。当社スタッフ「プレイリーダー」が常駐し、たくさんのおもちゃの見本を示して子どもたちのあらゆる体の動きを引き出します。2004年の開業以来、来場者数は好調に推移し、去年は220万人の親子が来場しました。当店では、赤ちゃんから小学校高学年の子どもまでアクティブに遊べるゾーンを用意しています。18か月までの赤ちゃん専用ゾーン、複数人で回って遊ぶ回転遊具、全身が刺激され抗重力体験が楽しめるボールプールなどのあそびを通して、子どもの心身ともに健全な成長をサポートします。



赤ちゃん専用ゾーン(イメージ)



設置予定遊具
回転遊具「スーパーノバ」



設置予定遊具 ボールプール

■表現あそびエリアの特徴

● 自分を解放して自己表現！アトリエスペースを設置

開放的な室内空間の中、砂や水などの天然素材を使った造形あそびや、絵の具を使ったお絵かきを自由に楽しめるアトリエスペースを設置しました。まるでアーティストになった気分、思い思いの自分だけの作品づくりを楽しめます。「自由に自分を表現するあそび」をテーマに、アートワークショップも定期的開催予定です。



表現あそびコーナー(イメージ)

■屋外あそび場の特徴

● 国内最大級！約218㎡の屋外あそび場が誕生 天然木の大型遊具も設置

大自然の中で遊んでいるような解放感を得られるよう、大型遊具と木々のバランスを考え抜いて設計された屋外プレイグラウンドです。北米原産のロビーナ材という耐久性の高い天然木を生かした「ジクホルツ」社(ドイツ)の大型木製遊具を設置し、まるで森やジャングルで遊んでいるかのような感覚が生まれ子どもたちの感性を刺激します。遊具の隣には砂場を設置し、外の世界を見たり、聞いたり、砂を触ったりすることによって、感覚あそびを楽しめます。

また、あそび場に面した芝生ゾーンでもより充実したあそびを楽しめるよう、本施設の遊具レンタルサービス※や、公園内にある他施設とのコラボレーション企画も予定しています。

※遊具レンタルサービスは、来春開始予定です。



設置予定遊具
「ジクホルツ」社大型遊具



砂場エリア(イメージ)

■「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」イメージパース



「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」概要

- 所在地 大阪府大阪市天王寺区茶臼山町 5 番 55 号
- 施設面積 216 坪(屋内エリア:150 坪、屋外エリア 66 坪)
- 営業時間 9:00～19:00(受付 18:30 まで)
 ※10 月 1 日はオープニングセレモニーのため 9:30 オープン
 ※冬季期間(11 月～2 月)は 9:00～18:00(受付 17:30 まで)
- 対象年齢 6 ヶ月～12 歳(大人も子どもと一緒に楽しめます)
- 利用料金 【基本】親子 1 組(保護者 1 名+子ども 1 名)1,500 円(1 日時間無制限)
 (追加料金:子ども 1 人 1,000 円、保護者 1 人 500 円)
 【パス】親子 1 か月パス(保護者 1 人+子ども 1 人)4,800 円
 (追加料金:子ども 1 人 3,500 円)
 【団体】1 組 10 人以上の場合、子ども 1 人 300 円(3 時間)、保護者 1 人 500 円
 【小売】世界から厳選したあそび道具のほか、子ども用下着・タオル等も販売予定
 【レンタル】来春から提供開始予定
 ※当施設は必ず保護者同伴でご利用ください。
 ※利用料金は予告なく変更させていただく場合がございます。
- 営業開始日 2015 年 10 月 1 日(木)
- 電話番号 06-6777-9889 ※施設直通の電話番号は 9 月 19 日開通予定です。

【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 86 カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千カ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国 21 箇所、年間 243 万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国 32 箇所、年間 300 万人以上の親子が訪れています。

＜報道関係の方のお問い合わせ先＞	
株式会社ボーネルンド 広報室 担 当：村上、榊原 T E L：03-5785-0860 / 080-5901-3591 E-mail：y-murakami@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担 当：五味渕、坪本、山口 T E L：03-4580-9104 E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp
＜一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）＞	
株式会社ボーネルンド	TEL：0120-358-518